

令和2年度大阪府図書館司書セミナー【基本編】開催要項

大阪府立中央図書館

- 1 趣 旨 図書館勤務経験の浅い職員を主たる対象として、司書に必要とされる基本的な知識の習得を目指す。
今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信による遠隔研修として実施。
- 2 主催等 大阪府教育委員会主催、大阪府立中央図書館主管
- 3 対 象 府内公共図書館（室）に勤務する司書等、学校図書館司書、司書教諭等のうち、図書館での勤務経験が概ね3年未満の方。また3年を超える方で、基礎の復習を希望される方も申込可能です。
- 4 定 員 設けない。
- 5 公開場所 YouTube 大阪府立図書館公式チャンネル
- 6 公開日時 令和2年8月末に限定公開。令和3年2月末まで視聴可能とする予定。
- 7 申込締切 令和2年8月19日（水）

※大阪府内公立図書館（室）、大阪府立学校には後日、限定公開 URL を通知しますので申込不要です。

- 8 申込方法 インターネット（大阪府インターネット申請・申込みサービス）

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiId=2020070034>
へアクセスし、お申込みください。

※本研修は「授業目的公衆送信補償金制度」に基づいて動画配信を行います。

お申込み者以外の方のご視聴はご遠慮ください。

※視聴費用：無料 ただし通信にかかる費用は申込者負担となります。



9 内 容

回	テーマ	内容	講師
1	大阪府立図書館の使い方 (50分)	大阪府内の図書館ネットワークという視点から、大阪府立図書館の使い方を紹介します。協力貸出、e-レファレンスなど、自館で解決できなくても、ネットワークを駆使することで、利用者の要求に応えることができる大阪府立図書館の活用法をお話します。 (一部、府内公立図書館（室）職員向けです。)	小松千佳子 (大阪府立中央図書館)
2	若手図書館員のためのレファレンス入門 (50分)	レファレンスに際して心得ておくべきこととは。 大阪府立図書館で実施している参考業務実務研修での総論「レファレンス概論」「インターネットを活用したレファレンスについて」を解説します。レファレンスサービスのための第一歩！	門上光夫・赤野未知 (大阪府立中央図書館)
3	国立国会図書館のデータベース入門 (50分)	国立国会図書館が提供するレファレンスに役立つインターネットツールを中心に紹介します。 レファレンスサービス入門者向けです。	大塚和美 (大阪府立中央図書館 国立国会図書館関西館実務研修員)
4	若手図書館員のための著作権入門 (120分)	カウンターで多くの図書館員が悩む著作権問題。 図書館で資料の複写はどこまでできるのか、図書館員としてまずは知っておきたい点について、具体的な事例を挙げながら、この分野に詳しい国立国会図書館の南亮一氏に解説していただきます。	南 亮一氏 (国立国会図書館)

障がい等の状況により、配慮が必要な方は事前にお知らせください

<問合せ先>大阪府立中央図書館 協力振興課 (担当：園田) TEL 06-6745-0170 (代表) FAX 06-6745-0262